

川越市空家等対策計画の進捗について

平成 30 年 7 月に策定した「川越市空家等対策計画」（平成 30 年度～令和 4 年度）の進捗状況は以下の通りです。

1 第 2 節 空家等対策にかかる具体的な施策・取組の進捗

【参考資料 1 - 2 ~ 1 - 5】

令和 2 年度末時点において、

1. 発生予防のための施策（10 施策のうち、10 施策を実施）《実施率 100%》
2. 適切な管理のための施策（24 施策のうち、18 施策を実施）《実施率 75%》
3. 活用のための施策（16 施策のうち、9 施策を実施）《実施率 約 56%》

発生予防の施策については計画通り進捗している。

適切な管理の施策については、庁内での連携体制は取れているが、関連団体との連携や国庫補助金の活用等について検討が続いている。

活用の施策についても、関連団体との連携方法について検討が続いており、加えて利活用可能な空家の供給が乏しく、活用希望者・団体とのマッチング等の施策が滞っていることも課題である。

2 第 5 節 空家等対策の達成目標の進捗

1. 空家等の発生予防

○アンケート調査による「特に考えていない」の割合

9.2%（平成 28 年度実態調査結果）→ **現在調査中**。【目標 5%】

2. 空家等の適切な管理の促進

○空家等について寄せられた相談の解決率

63%（平成 28 年度）→ **70.6%**（令和 2 年度）【目標 70%（令和 3 年度）】

○保安上の危険がある空き家の「B:注意」「C:危険」の割合

27.6%（平成 28 年度実態調査結果）→ **現在調査中**。【目標 25%】

○周辺生活環境保全に対する影響の「B:注意」「C:危険」の割合

27.6%（平成 28 年度実態調査結果）→ **現在調査中**。【目標 25%】

3. 空家等の活用の促進

○空き家バンクの登録件数

（空き家バンク制度未設置）→ **累計 1 件**【目標累計 30 件】

5 項目のうち 3 項目が現在実施中の空家等実態調査の結果にて進捗が判明するものである。その他の 2 項目のうち、解決率については令和 2 年度末時点で目標を上回っているが、空き家バンクの登録件数は目標を大幅に下回っている。